

拠出金名:日・ASEAN学術交流基金

国際機関等名	東南アジア諸国連合 (英文名称・略称) Association of South-East Asian Nations (ASEAN)					
種 別	国連(事務局)		国連(基金・計画)		国連専門機関	その他
所轄官庁担当局課名	外務省アジア大洋州局地域政策課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト	(注)	
平成17年度	69,777	652		1\$ = 107 円	(2005年) 100	100
平成16年度	28,904	263		1\$ = 110 円	(2004年) 100	100
平成15年度	32,057	263		1\$ = 122 円	(2003年) 100	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名	(千ドル)	率(%)	国際機関等の財政 (2005年度決算)		
1位	日本	652	100	当該年度の収入 1,842,573 ドル		
2位				当該年度の支出 247,095 ドル		
3位				次年度への繰越 1,595,478 ドル		
4位				会計検査機関名		
5位				ERNST & Young (現在の構成員の出身国:)		
上記の率及び順位は2005年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
ASEANの枠組みの下で東南アジア諸国が域内協力を推進することは、アジアの安定及び繁栄のために極めて重要であり、我が国にとっても有益である。ASEAN域内協力推進の調整・フォローアップは、ASEAN中央事務局が担当しているところ、我が国としても、同中央事務局を通じて、機構としてのASEANの結束及び安定の強化に対する協力を一層推進する必要がある。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
本基金は、ASEANについての啓蒙と理解、ASEAN地域の研究、ASEAN研究協力等を更に促進するために、ASEAN中央事務局に対して拠出されるものであり、ASEAN域内及び日・ASEAN間の学術交流促進に資するものとして高く評価できる。						
邦人職員数 うち幹部以上	0 人 うち 0 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体に しめる率		150 人 0 %		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
なし						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。